

事業の概要

国道8号は、新潟県新潟市を起点とし、北陸3県（富山、石川、福井）の主要都市を経て、京都府京都市に至る延長約600kmの主要な幹線道路です。

このうち石川・福井県境部は、現況2車線であり、急勾配区間であるため、平成30年2月の大雪時において、断続的な車の立ち往生により長時間の通行止めが必要となったほか、異常気象時の事前通行規制区間（連続雨量180mm）が存在するなど、大雪や豪雨による大規模通行止めのリスクを抱える区間となっています。

そのため、令和元年度より冬の交通機能の確保、事前通行規制区間（連続雨量180mm）の回避、災害に強く信頼性の高い道路ネットワークの構築を目的に牛ノ谷道路（石川県加賀市熊坂町～福井県あわら市牛ノ谷：4.6km）及び「金津道路（あわら市牛ノ谷～あわら市笹岡：4.3km）」として事業を進めています。

区間	延長	雨量観測所名	非常時対応雨量（通行止め）
牛ノ谷	2.0km	牛ノ谷	連続雨量 180mm

現状と課題

① 大雪による冬期交通障害の発生 ② 事前通行規制区間の存在

国道8号では、平成30年2月の大雪時、並行する北陸自動車道が通行止めとなり、交通が集中しました。また、雪による道路状況等が原因で最大約1,500台の立ち往生車両が発生し、約66時間、車両が滞留しました。

国道8号石川・福井県境部は、大雨による土砂崩れ等の危険性が高いため、事前通行規制区間(連続雨量180mmで通行止め)に指定されています。

平成30年7月 事前通行規制時の迂回路の状況

① 大雪による冬期交通障害の発生 ② 事前通行規制区間の存在

国道8号では、平成30年2月の大雪時、並行する北陸自動車道が通行止めとなり、交通が集中しました。また、雪による道路状況等が原因で最大約1,500台の立ち往生車両が発生し、約66時間、車両が滞留しました。

国道8号石川・福井県境部は、大雨による土砂崩れ等の危険性が高いため、事前通行規制区間(連続雨量180mmで通行止め)に指定されています。

平成30年7月 事前通行規制時の迂回路の状況



③ 重大事故の発生

③ 重大事故の発生

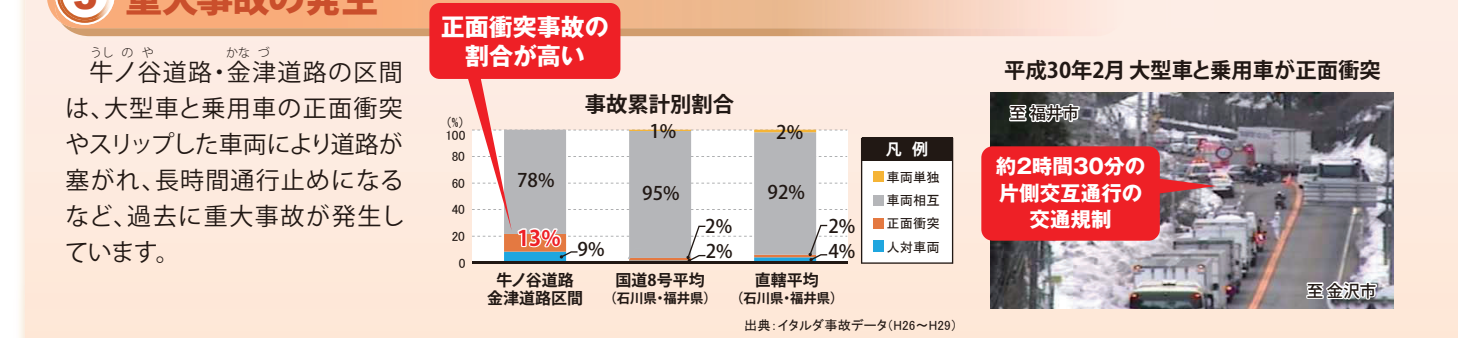
牛ノ谷道路・金津道路の区間は、大型車と乗用車の正面衝突やスリップした車両により道路が塞がれ、長時間通行止めになるなど、過去に重大事故が発生しています。

正面衝突事故の割合が高い

事故種別	割合 (%)
正面衝突	92%
追突	95%
側面衝突	99%
対向車道	1%

平成30年2月 大型車と乗用車が正面衝突

約2時間30分の片側交互通行の交通規制



整備効果

① 冬期の道路交通機能向上

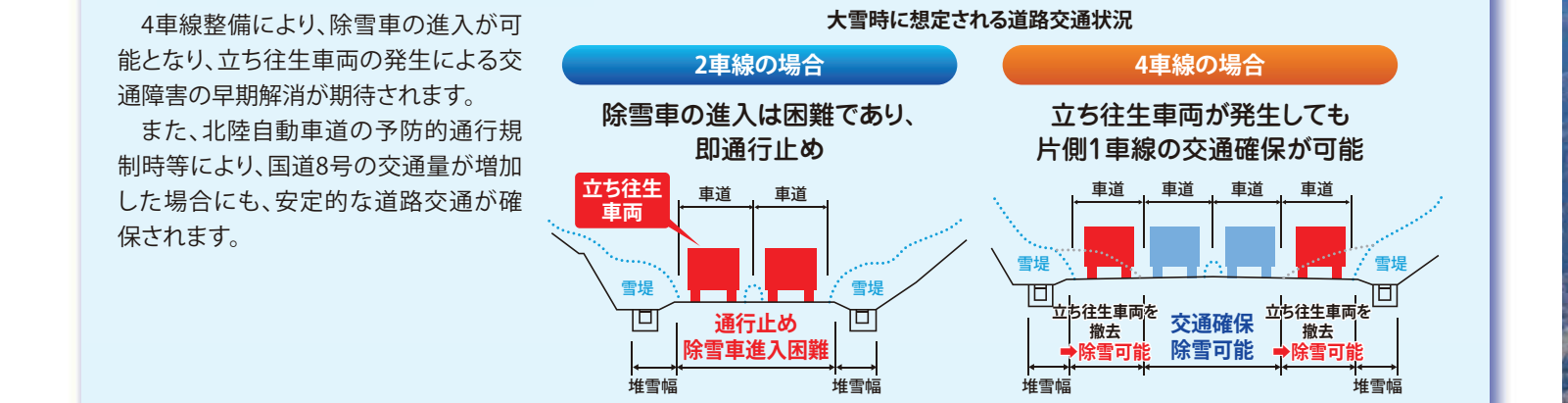
大雪時に想定される道路交通状況

2車線の場合

除雪車の進入は困難であり、即通行止め

4車線の場合

立ち往生車両が発生しても片側1車線の交通確保が可能



② 災害時の信頼性向上

事前通行規制区間の回避により、信頼性の高い幹線道路ネットワークを確保されます。



③ 重大事故発生リスクの低下による安全性の向上

③ 重大事故発生リスクの低下による安全性の向上

4車線整備されることにより、正面衝突事故の発生リスクが低減し、安全性が向上します。また、2車線道路と比べて緊急車両が走行しやすくなり、円滑な救急搬送が可能となります。



落物物 落石 雪崩 路面の 道路脇の 全国共通電話番号 道路緊急 **#9910** ※道路交通法により運転中の運転者は 禁止されています。安全な場所に 停車しておかけください。

落物物 落石 雪崩 路面の 道路脇の 全国共通電話番号 道路緊急 **#9910** ※道路交通法により運転中の運転者は 禁止されています。安全な場所に 停車しておかけください。


 国土交通省 北陸地方整備局 **金沢河川国道事務所**

 国土交通省 近畿地方整備局 **福井河川国道事務所**


 国土交通省 北陸地方整備局 **金沢河川国道事務所**

 国土交通省 近畿地方整備局 **福井河川国道事務所**



























